

# 令和元年工業中毒等災害発生状況

愛知労働局 健康課

	発生月	業種	被害	疾病名	災害の概要	原因物質等
1	2月	その他の建設業	休業1名	一酸化炭素中毒	内燃式高圧洗浄装置を運転し、自然換気が不十分な室内で、台所排水の詰まりの修繕作業をしていたところ、次第に気分が悪くなり一酸化炭素中毒を発症した。	一酸化炭素
2	3月	機械器具製造業	休業1名	有機溶剤中毒	金属部品の洗浄に使用した有機溶剤の余りを缶に戻そうとして漏斗に一気に注いだところ、空気圧の反発で顔に向かって噴き出し、一部を飲み込んだもの。被災者は意識が朦朧となり、重度の下痢と嘔吐の症状を呈した。	ノルマルヘキサン等
3	5月	めっき業	休業1名	有機溶剤中毒	被災者が、ペットボトルに床清掃用洗剤（シンナー）を入れロッカーに保管していたところ、数日後、飲料水と見間違えて誤飲してしまい、急性有機溶剤中毒を発症した。	キシレン等
4	5月	その他の土木工事業	休業1名	高気圧障害	大規模立坑掘削工事現場において、潜函内の高気圧環境下で掘削、メンテナンスの業務を行っていた被災者が、減圧症により大腿の付け根に痛みを生じ、大腿骨頭壊死と診断された。	高圧環境
5	5月	その他の建設業	休業1名 不休2名	一酸化炭素中毒	マンションリフォーム工事のウレタン吹付作業において、内燃機関を有する発電機及びコンプレッサーを自然換気が不十分な室内で運転したところ、複数の作業者が一酸化炭素中毒を発症した。	一酸化炭素
6	5月	その他の食品品製造業	休業1名	薬剤による喘息	食品加工工場において、精肉作業台の脚部に発生したカビを除去するため、殺菌漂白剤を原液のまま掛け、ブラシで擦り落していたところ、咳が止まらず呼吸が苦しくなり、喘息を発症した。	次亜塩素酸ナトリウム
7	6月	化学工業	休業1名	化学物質性アレルギー	2,4-ジニトロクロロベンゼンとテトラヒドロフランの混合溶液をドラム缶に充填するための、ホースのフィルター交換を行っていたところ、蒸気を吸入して顔、手、気管支に炎症を発症した。化学防護手袋は装着していたが、防毒マスクは取り外していた。	2,4-ジニトロクロロベンゼン、テトラヒドロフラン
8	8月	ビルメンテナンス業	休業1名	急性呼吸不全 塩素ガス中毒	ゴルフ場浴槽の循環水処理タンクに薬品を補充する際、ポリ塩化アルミニウムのタンクに、誤って次亜塩素酸ナトリウムを投入したため塩素ガスが発生し、これを吸引した被災者が、急性呼吸不全、塩素ガス中毒を発症した。	塩素ガス
9	8月	めっき業	休業1名	重クロム酸中毒 急性腎不全 化学熱傷	ハンディポンプを使用してドラム缶からメッキ槽の補充タンクにクロム酸溶液を充填する作業を行っていたところ、ホースの口元が補充タンクから外れて重クロム酸が飛散し、これを浴びた被災者がクロム酸中毒、急性腎不全、化学熱傷を発症した。	重クロム酸
10	9月	その他の卸売業	休業1名	医薬品中毒 皮膚障害	軽自動車で医薬品を配送していた被災者が、納品先の駐車場でガラス容器に入ったフェノール溶液500mlを落として割ってしまい、これをプラスチック製の配送ボックスに入れたまま次の納品先に向かったところ、溶液に触れた指に皮膚障害が生じ、蒸気を吸ったために中毒を発症した。	フェノール
11	12月	その他の建設業	休業1名 不休3名	一酸化炭素中毒	自然換気が不十分な建設会社のプレハブ倉庫内で、内燃機関を有する発電機式アーク溶接機を運転し、溶接作業等を行っていたところ、倉庫内にいた複数の作業者が一酸化炭素中毒を発症した。	一酸化炭素